

## 受講後アンケート自由記載欄の概要

### この研修で学んだこと、得たこと

- あらためてファシリテーションの手法を学び、会議のスムーズな進行の仕方についてよく理解できた。
- 住民にストレスを与えないように、いかに自分たちの言葉でまとめていただくかが大事。
- ファシリテーターとして客観的な視点で臨むことが重要であり、主役はあくまで参加者だという意識が強くなった。様々な役割を体験することで、色々な視点で感じる事が出来た。
- 自分の考えを言葉にすることは難しいことだが、ファシリテーターに引き出されることで話しやすい雰囲気になると気付いた。
- ルールを決め、皆が発言し、まとめに持って行くやり方や時間配分の大切さなど会の進め方が分かった。
- 参加型、体験型の研修は学びが深まりやすいと実感。

### 今後の業務・活動に活かしたいこと

- 4つのステップ(始める⇒広げる⇒まとめる⇒終わる)にそって、時間を区切って話を進めるよう、まずは自分の職場から行ってみたい。
- 最終的な目的・目標は「住民啓発」ですが、施設内で日々行われる各種話し合い、多職種との話し合いにも活用できればと思う。アイスブレイクも活用したい。
- 会議を主催することが多いので、リードするのではなく、フォローし、グループの力を信じて任せることを心がけたい。
- 職場内・地域内で行われる全ての会議・話し合いにも活用できるので実践したい。
- どの会議でも時間管理や場の様子を客観的に見る必要がある。常にファシリテーションできるわけではないが意識してみたい。

### この研修に対するご意見・ご要望

- こういった顔の見える関係づくりを行うような会があればどんどん声をかけて欲しい。ファシリテーターとして活躍していくためには、このような機会をどんどん増やしていかないと！！
- 地域の関係者と顔の見える関係づくりの第一歩になった。グループワークが主体なので、それがより強まったように思う。ファシリテーションという言葉や概念がまだ一般的でなく、そのような中で住民参加型会議の場でファシリテーターの役割を担っていくことは難しいとも思った。
- 様々な研修・会議でよく聞くようになったファシリテーションについて、実はあまり理解されていないことのように思う。今後もこのような研修への参加を他のスタッフをすすめたい。
- 実践型の中規模グループワークを実施してほしい。
- 一度の研修では十分な力が付かないので、定期的な研修が必要。
- これまでの会の進め方には全く取り入れてこなかったスキルだった。まだまだ時間が足りないので深めないといけないと感じた。
- グループ内でたいへん仲良くなれ、今後の仕事を行う上で繋がりが出来て良かった。
- 研修で学んだことを実際にやってみてからの不安や疑問点などを話し合える場があればよい。
- 今後活かせる研修だったと思う。使わないと忘れてしまうスキルだと思うので、活用の場が必要。
- もっと学びたいが、平日2日間連続と大変かもしれない。
- 研修開催時期は要検討。